

## 「大島ワークの50年」からの語り

～学生YMCAハンセン病療養所訪問交流の社会的意義を考える～

### 第1部:基調講演

「語りのちから—ハンセン病ライフストーリー調査の経験から」

講師: 蘭 由岐子さん (追手門学院大学社会学部教授)

### 第2部:報告

「学生YMCAハンセン病療養所訪問プログラム50年史の研究」

成果報告

### 第3部:トークセッション

弱くされているものの生きる権利が奪われ続ける  
現代社会。

『道—学生YMCA「大島ワーク」の50年—』の編纂  
を通して、世代を超えて続いた若者とハンセン病  
回復者との交流の意味は何か。私たち一人ひとりの  
“いのちの物語～Life Stories”のもつ力と  
その社会的意義について、ともに考えます。

### 講師 蘭 由岐子さん プロフィール

1983年奈良女子大学大学院家政学研究科修了。奈良女子大学博士(学術)。  
九州女子大学専任講師、賢明女子学院短期大学助教授、神戸市看護大学准教  
授を経て、2012年4月より追手門学院大学社会学部教授。専攻は健康と病いの  
社会学、質的調査法。  
主な著書に『病いの経験』を聞き取る—ハンセン病者のライフヒストリー』がある。

【開催日】 2019. 3月9日(土)

【時間】 13:30～16:00 (13:00受付開始)

【会場】 関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス  
吉岡記念館3階 会議室1  
(西宮市上ヶ原一番町1-155)

### 【アクセス】

- ・ 阪急電鉄甲東園駅より徒歩12分
- ・ 阪急電鉄甲東園駅より阪急バスで5分「関西学院前」下車
- ・ JR西宮駅より阪急バス(甲東園ゆき)で15分「関西学院前」下車

参加費無料・事前申し込み不要

お問い合わせ 関西学院大学人権教育研究室 ☎ 0798-54-6720